

2025(令和7)年7月11日
報道発表資料[本リリース発信元]ロームシアター京都(公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団)

<ロームシアター京都10周年記念事業>

クラウド・ゲイト・ダンスシアター(雲門舞集) チェン・ゾンロン 鄭宗龍 × 真鍋大度



Photo by LIU Chen-hsiang

クラウド・ゲイト・ダンスシアター(雲門舞集)

『WAVES』

振付・コンセプト:鄭宗龍(チェン・ゾンロン/CHENG Tsung-lung)
コンセプト・ビジュアル・音楽・プログラム:真鍋大度(Daito Manabe)

2025年 12月17日(水) 19:00開演
ロームシアター京都 メインホール

[本リリースに関するお問合せ先]

ロームシアター京都(公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団) 広報担当:儀三武、山本
電話:075-771-6051(10:00~17:00) FAX:075-746-3366 E-mail:press@rohmtheatrekoto.jp

ダンスとテクノロジーの交差点

ロームシアター京都10周年記念事業として実施する必見ダンス公演！

台湾を代表するコンテンポラリーダンスカンパニー、クラウド・ゲート・ダンスシアター(雲門舞集)の最新作『WAVES』が日本に初上陸します。中国語圏で最初のコンテンポラリーダンスカンパニーとして創設され、50年以上の歴史を持つクラウド・ゲート・ダンスシアターは、2020年に鄭宗龍チェン・ゾンロンが芸術監督に就任し、革新的な舞台を次々に発表しています。この『WAVES』は、アーティスト、コンポーザー、プログラマーの真鍋大度とのコラボレーションによって生まれた作品です。

作品では、波の概念を身体から発せられる動的エネルギーとして探求し、ダンス・音楽・映像の融合により、“見えない身体を想像する”新たな身体感覚の世界へと誘います。2023年の初演以降、2024年のヴェネチア・ビエンナーレ(ダンス部門)でも高い評価を得ている本作をどうぞお見逃しなく。ロームシアター京都10周年記念事業として実施する必見のパフォーマンスです。



Photo by LEE Chia-yeh

クラウド・ゲイト・ダンスシアター（雲門舞集）

Cloud Gate Dance Theatre of Taiwan

1973年、振付家の林懷民(リン・フアイミン)により、中国語圏で最初のコンテンポラリーダンスカンパニーとして設立。2020年、鄭宗龍(チェン・ゾンロン) がリンの後を継いでアーティストック・ディレクターに就任し、伝統に根ざした彼の創造的な作品と、デジタルとグローバル化した世界からの大胆で革新的な視点を融合させた。2023年、クラウド・ゲイト・ダンスシアターは50周年を迎えた。

鄭宗龍 (チェン・ゾンロン) CHENG Tsung-lung



Photo by LEE Chia-yeh

2020年に創設者である林懷民(リン・フアイミン)の後を継ぎ、クラウド・ゲイト・ダンスシアターの芸術監督に就任。国内外で数々の賞を受賞し、世界中のカンパニーとコラボレーションしている。近年の作品には、路上での生活の経験に基づいた作品で、上演回数100回を超える『十三声』(2016年)の他、アイスランドのミュージシャン、シガー・ロス(Sigur Rós)とのコラボレーションによる『Lunar Halo』(2019年)は、Telegraph紙の「Best of 2023 Dance」の1つに選ばれ、「インターネットが蔓延する21世紀を明るく、かつ物悲しく表現した作品」と評された。

真鍋大度 Daito Manabe



Photo by Akinori Ito

1976年東京生まれ。音楽家の両親のもと、音楽とプログラミングに親しんで育つ。DJやジャズバンド活動を経て、東京理科大学で学んだ際にXenakisに影響を受け、音楽生成における数学的アプローチの研究を始め、これが後の創作活動の基盤となる。

2006年にライゾマティクスを設立。テクノロジーと身体表現の融合を探求し、リオ五輪閉会式のAR演出など革新的なプロジェクトへと発展。坂本龍一、Björk、Nosaj Thing、Squarepusher、Arca等との協働も多数行い、その独創的なAudio Visualパフォーマンスは、Sonar

Barcelonaをはじめとする世界各地の国際フェスティバルで発表されている。近年は神経科学者との協働を通じて、培養神経細胞を用いたバイオフィードバックシステムなど、生命と機械を融合する作品を制作。現在はStudio Daito Manabeを主宰し、アート・テクノロジー・サイエンスを横断する表現を追求している。

■公演情報

公演名:クラウド・ゲート・ダンスシアター(雲門舞集)『WAVES』

日時:2025年12月17日(水)19:00開演

会場:ロームシアター京都 メインホール

キャスト・スタッフ

振付・コンセプト:鄭宗龍(チェン・ゾンロン)

コンセプト・ビジュアル・音楽・プログラム:真鍋大度

■チケット情報

全席指定

一般:5,500円、会員特別価格:5,000円、ユース(25歳以下):3,000円、

18歳以下:無料(放課後かんげきプログラムより要事前申込)

ヴァパター舞踊団/ピナ・バウシュ『Sweet Mambo』(11/21~22)とのセット券:15,000円

- ・未就学児入場不可
- ・託児サービスあり(要事前予約)詳細は公演ページよりご確認ください。
- ・会員特別価格の詳細はこちら <https://rohmtheatrekyoto.jp/supporter/>
- ・ユース・18歳以下チケットの方は、公演当日、受付にて年齢が確認出来る証明書をご提示ください。

放課後かんげきプログラム 18歳以下のみなさまを無料で演劇公演にご招待!

ダンスや舞台を見たことがない人も大歓迎。このチャンスに、世界トップレベルのパフォーマンスをぜひ体感してください。“劇場ってちょっとハードル高い…”なんて思っていたあなたも、きっと新しい発見が待っています。詳細はこちら <https://rohmtheatrekyoto.jp/join/138406/>

【一般発売日:2025年7月12日(土)10:00~】

チケット取扱

◎オンラインチケット 24 時間購入可 ※要事前登録(無料)

<https://www.s2.e-get.jp/kyoto/pt/>

◎ ロームシアター京都チケットカウンター 窓口・電話 TEL.075-746-3201

(10:00~17:00、年中無休 ※臨時休館日等により変更の場合あり)

◎ 京都コンサートホールチケットカウンター 窓口・電話 TEL.075-711-3231

(10:00~17:00、第1・3月曜休 ※祝日の場合は翌日)

◎チケットぴあ <https://t.pia.jp> Pコード:535-108

◎イープラス <https://eplus.jp/>

■問合せ先 ロームシアター京都チケットカウンター TEL.075-746-3201

公演WEBページ:<https://rohmtheatrekyoto.jp/event/134425/>

■クレジット

主催:ロームシアター京都(公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団)、京都市

共同招聘:ヨコハマダンスコレクション(横浜赤レンガ倉庫1号館)、北九州芸術劇場

助成:文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業)|独立行政法人日本芸術文化振興会、台湾文化部、台北駐日経済文化代表処台湾文化センター

■他地域での公演

横浜公演 12月13日(土) KAAT神奈川芸術劇場

北九州公演 12月21日(日) J:COM北九州芸術劇場

■ロームシアター京都10周年記念事業



多彩な事業をお届けし、皆様とともに京都から「劇場文化」を育んできたロームシアター京都は、2026年1月10日に10周年を迎えます。たくさんの「ありがとう」と、これからの「わくわく」を共有する特別なラインアップをどうぞお楽しみください。

【記念事業実施期間:2025年10月31日~2026年12月31日】

<チケット発売中の10周年記念事業>

ダミアン・ジャレ×名和晃平『Planet[wanderer]』



©Rahi Rezvani

世界で脚光を浴びる振付家ダミアン・ジャレと京都発の彫刻家名和晃平によるコラボレーション

【日時】11月8日(土)19:00~、9日(日)15:00~

【会場】ロームシアター京都 サウスホール

<https://rohmtheatrekkyoto.jp/event/133684/>

【7月11日(金)チケット一般発売開始】

ピナ・バウシュ ヴッパタール舞踊団『Sweet Mambo』



Photo:Karl-Heinz Kraus

32年ぶりとなる京都公演!ピナ・バウシュ最晩年の作品を、最愛のダンサーたちが踊り継ぐ!

【日時】11月21日(金)19:00~、22日(土)15:00~

【会場】ロームシアター京都 メインホール

<https://rohmtheatrekkyoto.jp/event/134435/>

【7月12日(土)チケット一般発売開始】

他にも多くのプログラムを予定しています。

詳細はロームシアター京都オフィシャルサイトをご覧ください。

<https://rohmtheatrekkyoto.jp/program/season2025/>